

清水地区 LRT 導入検討協議会の まとめ

静岡市清水地区 LRT 導入検討協議会

会長 川口 宗敏 (静岡文化芸術大学大学院 教授)
遠藤日出夫 (清水区自治会連合会 会長)
小川 尚子 (LRTで結ぶ会 会長)
水島 章隆 (静岡商工会議所 副会頭)
小股芳太郎 (公益財団法人静岡市まちづくり公社 理事長) ……平成 25 年 3 月まで
松本 昌作 (“ “ 常務理事) ……平成 25 年 5 月から
春田 政孝 (静岡市清水商店街連盟 会長) ……平成 25 年 3 月まで
花井 孝 (“ “ 副会長) ……平成 25 年 5 月から
笠井 貢 (魅力ある清水を創る会 運営委員長)
大井 一郎 (株式会社ドリームプラザ 代表取締役社長)
齋藤 善計 (清水港振興株式会社 常務取締役)
新聞 克樹 (清水港利用促進協会 幹事長)
柳沢 透 (静岡鉄道株式会社 取締役鉄道部長) ……平成 25 年 3 月まで
仲田 健二 (“ “ 取締役鉄道部長) ……平成 25 年 5 月から
風間 直幸 (しずてつジャストライン株式会社 常務取締役) ……平成 25 年 3 月まで
勝山 和彦 (“ “ 取締役営業部長) ……平成 25 年 5 月から

静岡市清水地区 LRT 導入検討協議会
平成 25 年 12 月 17 日 (火)

静岡市清水地区LRT導入検討協議会のまとめ

【基本的な考え方】

- 清水都心においては、中心市街地の衰退、人口減少、商業の活力低下が顕著であり、清水地区の活性化は、静岡市のまちづくりにおいて喫緊の課題となっている。その一方で、「三保松原の世界遺産登録」、「平成29年度の中部横断自動車道の開通」など、交流人口の拡大に大きく寄与する観光・交流資源や都市基盤整備が整いつつある。また、ウォーターフロントのまちづくり検討が、日の出地区及び江尻地区で進められている。

都市の魅力創出や地域経済の活性化を図るためには、清水地区の特長・魅力である港や観光資源を活かすことのできるまちづくりとして、日の出地区におけるウォーターフロントまちづくりの促進が重要である。

そのためには、ひとの移動手段の確保が重要であり、公共交通のネットワーク構築、都心における人の回遊性向上、まちづくりの促進などに実績があるLRTを「都市の装置」として、導入することは有効である。

また導入にあたっては、「市民理解」と共に「合意形成」を得て、その取り組みを進めていく必要がある。

そこで、下記に示す事項に取り組む。

【清水地区で取り組むべき事項】

- ◇日の出地区のウォーターフロントまちづくり計画の具体化
- ◇新清水駅から日の出地区におけるLRT導入に係わる詳細な検討
- ◇まちづくりとLRT導入に対する「市民理解」、「合意形成」促進への取り組み

【まちづくりと一体となったLRT導入検討】

- 利便性の高い移動手段の確立により、まちづくりにおける都市的土地利用への転換促進、魅力的な施設立地の促進、集客力の向上等の効果が期待でき、これによる需要の拡大によって、清水地区の課題である事業採算性の解決への寄与も期待できる。

まちづくりには、移動手段の確保が必要不可欠な要素であるため、まちづくりとLRTの導入は同時に検討を進める。

【今後の検討の進め方】

- 検討にあたっては、日の出地区のまちづくりの方向性を更に明確にし、実現までの道筋を示すことが重要である。
そのうえで、まちづくり計画と連携し、新清水駅から日の出地区を結ぶ区間について、事業採算性や静岡鉄道との結節、日の出地区における交通結節機能の整備のあり方、電停位置等、利用者ニーズを尊重したLRT路線のより詳細な検討を行う。

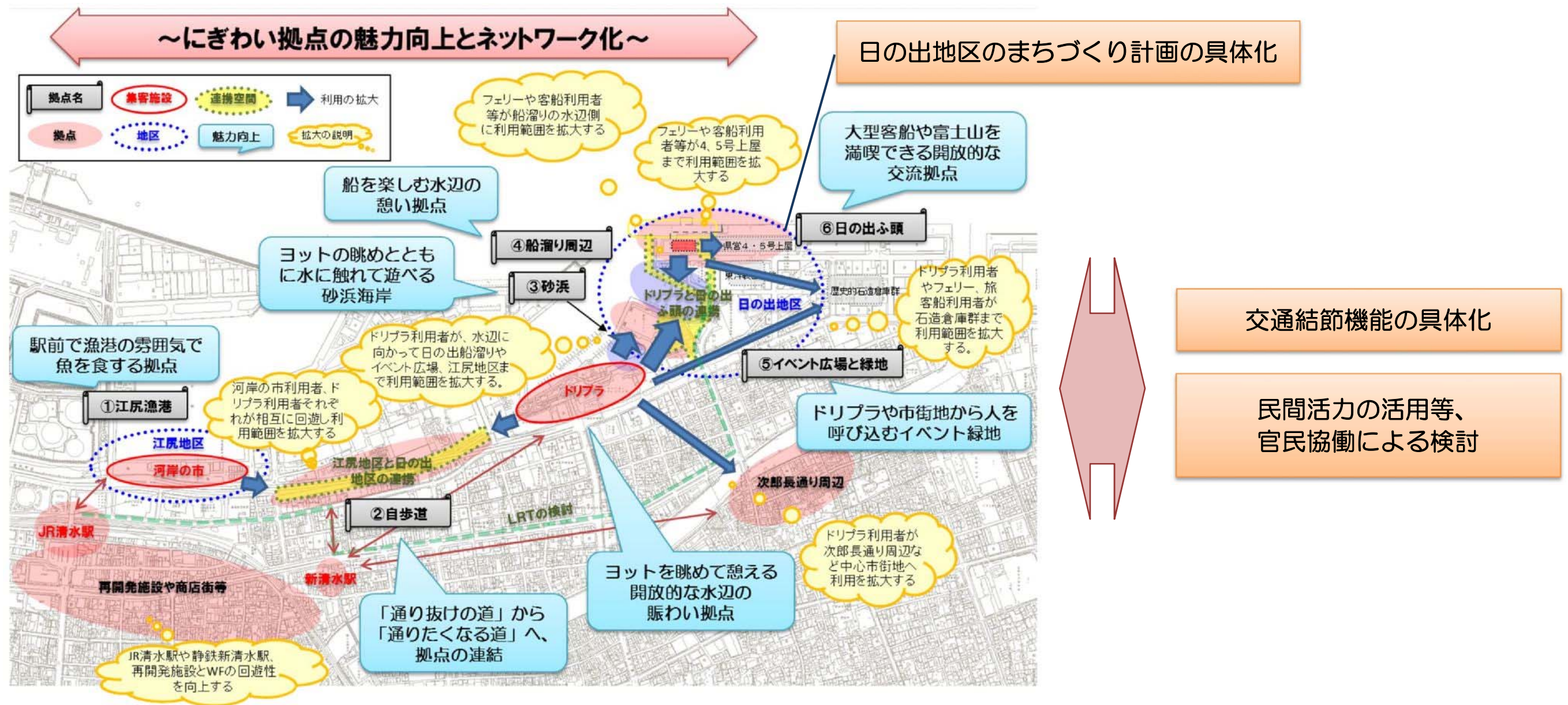
【日の出地区のウォーターフロントまちづくり計画の具体化】

- ◇日の出地区のまちづくり計画の具体化
- ◇交通結節機能の具体化
- ◇民間活力の活用等、官民協働による検討

【新清水駅から日の出地区におけるLRT導入に係わる詳細な検討】

- ◇まちづくり計画等と連携した需要確保検討の深度化
- ◇鉄道事業者との連携による交通結節機能の検討
- ◇電停部の検討
- ◇交差点部の検討

日の出地区のウォーターフロントまちづくり計画の具体化



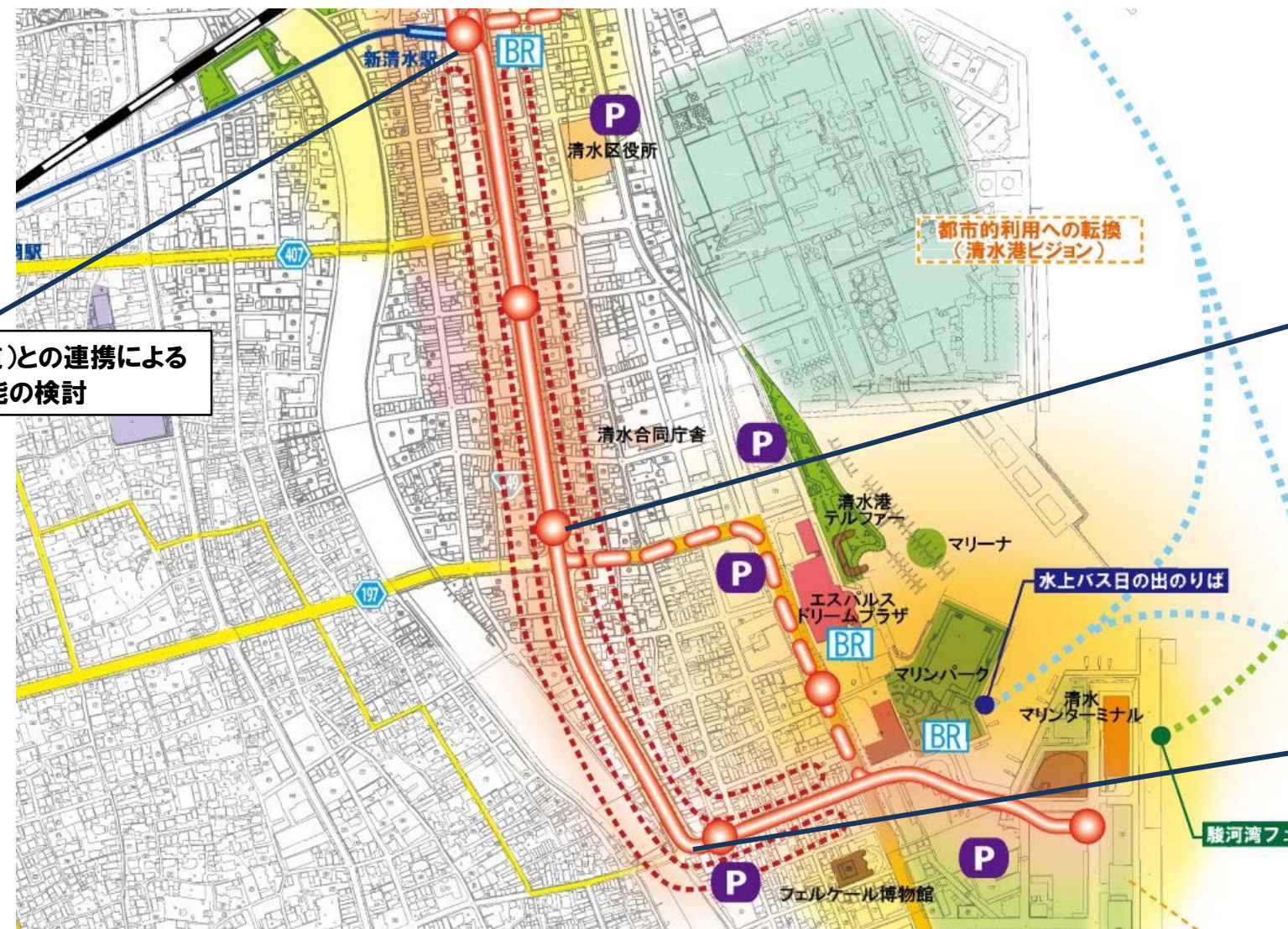
まちづくり計画・交通結節機能の具体化、民間活力の活用等

新清水駅から日の出地区におけるLRT導入に係わる詳細な検討

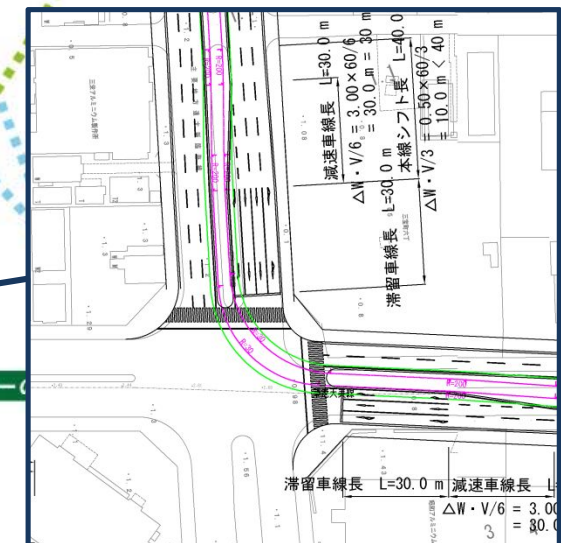
まちづくり計画等と連携した需要確保検討の深度化

電停部の検討

鉄道事業者(静岡鉄道)との連携による
交通結節機能の検討



交差点部の検討



まちづくり計画等と連携した需要確保検討の深度化
交差点部や電停部等を含むLRT導入に係わる詳細な検討を実施

まちづくりとLRT導入に対する「市民理解」、「合意形成」促進への取り組み



**シンポジウム・オープンハウスなど
情報発信を通じた市民理解、合意形成の促進**

静岡市清水地区LRT導入検討協議会の開催概要

第1回LRT導入検討協議会

日時：平成24年12月13日

【協議事項】静岡市の現状とLRT導入の必要性

- 静岡市のまちづくりと交通のありかた
- 静岡都心と清水都心のまちづくりを踏まえた、基幹となる公共交通の連携の必要性・考え方
- 静岡型コンパクトシティのイメージ
- 清水都心における現状と課題から導くLRTの必要性
- 清水都心におけるLRT導入のイメージ
- LRT導入効果（富山市の事例）

第3回LRT導入検討協議会

日時：平成25年5月15日

【協議事項】LRT導入に向けた施策の検討

- 「静岡型コンパクトシティ」の実現に向けた公共交通の整備及びまちづくりの推進
- 静岡市の目指す公共交通ネットワーク
- 各都心における導入の目的
- LRTシステムの選定理由
- 各ルートの概要について
- 目指すまちづくり及び課題解決に向けた施策（案）
- 市民・経済界・交通事業者・市が一体となった連携・協力
- ルートの施策イメージ

第2回LRT導入検討協議会

日時：平成25年3月6日

【協議事項】清水地区におけるLRTのルート設定と利活用による導入効果

- 清水都心（清水ルート）におけるルート設定の考え方
- 設定ルートの利活用による清水都心で期待される効果、効果のイメージ
- 清水ルートにおける需要及び採算性
- 清水ルートにおける軌道整備の考え方
- 清水ルートの導入に向けた研究会で示された課題解決の方向性
- 静岡市におけるLRT導入の効果

第4回LRT導入検討協議会

日時：平成25年7月24日

【協議事項】LRT導入に向けた整備効果と実現性について

- 事業の必要性（導入の必要性、整備効果）
- 事業の実現性（ルート、施設整備、事業費、需要、事業形態、採算性、交通への影響）

第5回LRT導入検討協議会

日時：平成25年10月16日

【協議事項】LRT導入検討協議会のまとめ